

令和8年度彩の国環境大学 受講案内

1 彩の国環境大学とは

彩の国環境大学は、県民の皆様が人間の活動と環境の関わりについて理解を深め、環境に配慮したライフスタイルや社会経済システムを確立していくための学習の場であるとともに、循環型社会の構築に向けて地域で環境保全活動や環境学習活動を行うリーダーを育成することを目的として埼玉県が開設するものです。

2 講座について

課 程	基礎課程(オンデマンド受講)	実践課程(会場受講)
募集人数	制限なし	40人
募集締切	令和8年10月16日(金)	令和8年9月18日(金)
内 容	環境問題全般について基礎的な知識を学びます。 ※講義動画を一定期間YouTubeに限定公開します。	専門的な知識や地域で活動する指導者を養成するため必要な知識や手法を学びます。
日 程	別掲の講義スケジュールを御覧ください。	
申込資格	地域で環境保全活動や環境学習活動を行う意欲のある方 ※過去に彩の国環境大学を受講された方も受講生として申し込みいただけます。	
受講料	無 料	
会 場	オンライン(オンデマンド配信) (御自宅や職場など、インターネット環境のある場所)	埼玉県環境科学国際センター 研修室 (加須市上種足914、下記案内参照)

3 申込方法

彩の国環境大学受講申込書に必要事項を記入し、g7383313@pref.saitama.lg.jpへ送信してください。

※ 件名は「彩の国環境大学申込」と記載してください。

4 基礎課程(オンデマンド受講)

・受講者の方には視聴用URLと受講報告書の様子を別添講義スケジュールに記載する配信開始予定日までに電子メールで送信します。

※ 講義動画の視聴期限は、全講義共通で令和8年10月30日(金)までです。

・オンデマンドでの受講後、受講報告書をg7383313@pref.saitama.lg.jpへ送信してください。

受講報告書提出期限(全講義共通):令和8年10月30日(金)

5 修了証書

・基礎課程の受講生で、全10講義のうち7講義以上受講した方に修了証書(電子版)を授与します。
(電子メールで送付)

・実践課程の受講生で、全10講義のうち7講義以上受講し、第5・6回の講義で説明する「環境学習プログラム」を作成・提出した方に修了証書を授与します。

6 注意事項 基礎課程、実践課程の同時申込みが可能です。
実践課程について、応募者多数の場合は抽選を行い受講者を決定します。

案 内 図



交 通

- JR高崎線鴻巣駅東口から
「加須車庫ゆき」、「加須駅南口ゆき」又は「騎西城ゆき」バスで約15分
- 東武伊勢崎線加須駅南口から
「鴻巣駅東口ゆき」又は「鴻巣駅東口経由 免許センターゆき」バスで約15分
*「環境科学国際センター」下車 徒歩3分
- 圏央道「白岡菖蒲IC」から加須方面へ約20分
- 圏央道「桶川加納IC」から加須方面へ約20分

連 絡 先

埼玉県環境科学国際センター 総務・学習・情報担当
〒347-0115 埼玉県加須市上種足914
電話0480-73-8363 Fax0480-70-2054
メールアドレス g7383313@pref.saitama.lg.jp

令和8年度彩の国環境大学 講義スケジュール

1 開講式・公開講座

期 日	時 間	講義内容	講 師
8月22日(土)	13:00~13:15	開講式	—
	13:30~15:30	公開講座 「科学を社会へ、未来を埼玉から」	埼玉県環境科学国際センター 総長 植松 光夫

2 基礎課程【オンデマンド受講】

回	配信開始予定日	講義時間	講義内容	講 師
1	9月5日(土)	約90分	埼玉県の環境の現状と今後の目指す姿	埼玉県環境部環境政策課 企画調整・環境影響評価担当 主任 落合 優
2	9月5日(土)		化学物質と私たちの暮らし	埼玉県環境科学国際センター 化学物質・環境放射能担当 担当部長 堀井 勇一
3	9月12日(土)		埼玉の水環境 ～見る川から触れ合える川へ～	埼玉県環境科学国際センター 水環境担当 担当部長 田中 仁志
4	9月12日(土)		大規模断水と住民対応 ～令和6年能登半島地震被災地における水利用の 実態と課題～	埼玉県環境科学国際センター 土壌・地下水・地盤担当 主任研究員 柿本 貴志
5	9月19日(土)		気候変動と私たちの暮らし ～埼玉県で起こっている変化とこれからの対策～	埼玉県環境科学国際センター 温暖化対策担当 担当部長 佐坂 公規
6	9月19日(土)		私たちの暮らしと廃棄物	埼玉県環境科学国際センター 資源循環・廃棄物担当 担当部長 磯部 友護
7	9月26日(土)		埼玉県の自然環境を支える土壌環境とその保全	埼玉県環境科学国際センター 自然環境担当 担当部長 王 効挙
8	9月26日(土)		環境経済学 ～気候変動問題から考える日本のエネルギーと経 済～	大月市立大月短期大学 教授 佐藤 克春
9	10月3日(土)		埼玉の大気環境学 ～過去と現在、ローカルとグローバル～	埼玉県環境科学国際センター 大気環境担当 担当部長 長谷川 就一
10	10月3日(土)		地球環境問題と国際協力	日本大学 教授 鈴木 和信

- * 基礎課程の講義動画の視聴期限は、全講義共通で10月30日(金)までです。
- * 講義動画は任意の順番で御視聴いただけます。
- * 講義内容、講師及び配信開始予定日等については、都合により変更となる場合があります。

3 実践課程【会場受講】

回	期 日	時 間	講義内容	講 師
1	10月3日(土)	10:00~12:00	環境学習から環境まちづくりへ	特定非営利活動法人 エコ・コミュニケーションセン ター 代表 森 良
2	10月3日(土)	13:00~15:00	学びと参加をつなげひろげるコーディネーターの役 割	
3	10月10日(土)	10:00~12:00	生物多様性の保全について	埼玉県自然学習センター 自然学習指導員チーフ 高野 徹
4	10月10日(土)	13:00~15:00	自然のしくみを知る(実地演習)	
5	10月17日(土)	10:00~12:00	環境学習プログラムをデザインする	学びの広場 代表 小川 達己
6	10月17日(土)	13:00~15:00	環境学習プログラムをデザインする(演習)	
7	10月24日(土)	10:00~12:00	事例研究 危機感が生んだ都市住民を取り込む活動手法につ いて	特定非営利活動法人 宮代水と緑のネットワーク 代表理事 茂木 俊二
8	10月24日(土)	13:00~15:00	変わる社会とSDGs～カードゲームで考える地域・ 環境・これからの仕事～	合同会社シナプス 代表 竹元 紳一郎
9	10月31日(土)	10:00~12:00	SDGsを環境から考える	認定特定非営利活動法人 環境ネットワーク埼玉 代表理事 星野 弘志
10	10月31日(土)	13:00~15:00	環境リテラシーを考える	

4 公開講座・閉講式

期 日	時 間	講義内容	講 師
11月23日(月・祝)	13:00~15:00	公開講座 「過去から学ぶ埼玉の地盤環境～低地編～」	埼玉県環境科学国際センター 研究所長 八戸 昭一
	15:15~15:30	閉講式	—

- * 公開講座は受講生以外の方も聴講します。